

ペットを飼っている皆さまへ

▶ 災害時のペットとの同行避難について

災害時、あなたとあなたの大事なペットを守るために、
いま、できることを考えましょう

飼い主がいま、やるべきことは？

- ワクチン接種や寄生虫の駆除など、健康面のチェックを
- 最低限のしつけや、ケージに慣らす訓練、マイクロチップなどによる所有明示を
- 住宅の災害対策や、フード、トイレシートなどのペットの避難セットの準備を
- ペットの受入れ対応を含め、事前に避難場所の確認を



もし被災してしまったら？

- 災害時にはペットを落ち着かせ、迷子にさせないように注意して、ペットとともに**同行避難**を

同行避難とは？

- 厚岸町から避難指示等が発令されたら、避難所などの安全な場所に避難してください。この時、飼っているペットと一緒に移動し、避難することを「同行避難」といいます。ペットがいるからという理由で避難しないことは、ペットだけではなく、**自身の安全も脅かすことにつながりますので、ペットと一緒に避難しましょう。**



避難所ではペットと一緒に過ごせるの？

- 避難所は多くの方が共同で避難生活を送る場所です。避難者の中には、動物を苦手とする方や動物アレルギーなどにより動物と一緒に過ごせない方もいます。また、コロナ禍では避難所のスペース確保がこれまで以上に必要となっており、ペット専用のスペースの確保も難しい状況です。このため、避難所の同じスペースでペットと生活する「同伴避難」は難しく、ペットの飼育場所は人の居住スペースと分ける必要があります。

★災害時に、大切な家族の一員であるペットを守るために、日頃からできる「備え」について考えましょう。



詳しくは、
環境省「災害、あなたとペットは大丈夫？人とペットの災害対策ガイドライン〈一般飼い主編〉」
をご覧ください。

(環境省ホームページをもとに加工して作成)